

政策 53 商工業の振興

施策 01 工業振興の促進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市内工業事業所	地域内工業が振興しています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	製造品出荷額等	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【商工労政課】 工業統計調査上、(当該年-1)年度の数値となります。	万円	17,252,678	15,086,279	16,005,576	→
評 価	(状況) 工業統計調査の速報値ではありますが、製造品出荷額等は、前年度と比較し919,297万円増加しています。 (原因) ふくしま産業復興投資促進特区制度を活用して、指定を受けた市内事業者により、「機械・装置」「建物・構築物」などの設備投資が行われたことなどが、製造品出荷額等の増加に繋がっているものと考えられます。	(万円) 					(横ばい)
		目標達成度 ■■■ (低)					

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 既存企業の育成強化

基本事項 02 新規産業の創出・育成

基本事項01 既存企業の育成強化

指標①	事業所数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【商工労政課】	社	172	178	163	→	☂ (低下)
評価	工業統計調査上、(当該年-1)年度の数値となります。	(社)					目標達成度
	(状況) 工業統計調査の速報値ではありますが、事業所数は、前年度と比較し15社減少しています。 (原因) 市内企業の多くは中小企業であり、取引先企業との需給関係や社会経済状況等による事業の統廃合、さらには経営者の後継者問題などが、事業所数の減少に繋がっているものと考えられます。						

基本事項01 既存企業の育成強化

指標②	従業者数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【商工労政課】	人	6,964	6,584	6,809	→	☀ (向上)
評価	工業統計調査上、(当該年-1)年度の数値となります。	(人)					目標達成度
	(状況) 工業統計調査の速報値ではありますが、従業者数は、前年度と比較し225人増加しています。 (原因) 雇用している従業員の給与等支給額に対する税額控除の特例措置が受けられる、ふくしま産業復興投資促進特区制度を市内事業者が活用していることなどが、従業者数の増加に繋がっているものと考えられます。						

基本事項02 新規産業の創出・育成

指標①	市内工業事業所の機構活用件数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【商工労政課】	件	28	42	20	→	☁ (横ばい)
評価	(状況) 市内工業事業所の郡山地域テクノポリス推進機構活用件数は20件で、前年度と比較し22件減少していますが、近年は約20件台で推移しているのが現状です。 (原因) 平成28年度に機構活用件数が急増したのは、須賀川市の企業を対象として、郡山地域テクノポリス推進機構が「企業の事業内容及び得意分野等に関する調査」を実施したためであり、平成29年度は、調査未実施年度と同程度の機構活用件数となりました。	(件)					目標達成度

基本事項02 新規産業の創出・育成

指標②	市内工業事業所の異業種交流研究会参加企業数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【商工労政課】	社	9	9	9	→	☀ (向上)
評価	(状況) 市内工業事業所の異業種交流研究会参加企業数は、異業種交流研究会参加企業全27社のうち9社で、前年度と同数です。 (原因) 郡山地域テクノポリス推進機構において、ホームページや技術コーディネーターによる企業訪問などの機会を設けて、異業種交流研究会の活動内容の周知や参加の呼び掛けを行いました。新たな参加企業はありませんでした。なお、製造業者以外での異業種交流研究会参加企業は1社増加しました。	(社)					目標達成度

政策 53 商工業の振興

施策 02 商業振興の促進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市内の事業者	売上高が向上しています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	小売業年間商品販売額	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【商工労政課】	百万円	-	-	76,908	
評 価	(状況) 経済センサス活動調査の速報値ではありますが、小売業年間商品販売額は、平成24年度基準値と比較し10,257百万円増加しています。 (原因) 市内で大規模小売店舗の設置が進んだことや、市において創業支援事業に取り組んでいることなどが要因と考えられます。	(百万円)					(向上) 目 標 達 成 度 (高)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 魅力ある商業の集積

基本事項 02 商業経営の安定・向上

基本事項01 魅力ある商業の集積

指標①	市内中心部における平日歩行者通行量（調査日1日当たり）	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【商工労政課】	人/日	1,899	2,026	2,421	→
評価	<p>(状況) 市内中心部における平日歩行者通行量は2,421人となり、前年度の2,026人と比較し395人増えています。平成25年以降で最も多い人数となっており、順調に推移しています。</p> <p>(原因) 市新庁舎が平成29年5月に開庁し、来庁を目的として市内中心部を訪れる方が増えたことや、県道の拡幅工事が完了したことにより増加したと考えられます。</p>					目標達成度	---

基本事項02 商業経営の安定・向上

指標①	廃業率	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【商工労政課】	%	-	-	12.8	→
評価	<p>(状況) 直近の経済センサス活動調査の結果から、廃業率は、12.8%で、平成24年度基準値から6.8ポイント減少しました。</p> <p>(原因) 市創業支援事業計画に基づく創業セミナーなどの開催や、スタートアップ資金融資制度、創業等支援補助金の活用により開業資金の確保ができたことなどから、創業者が増加し廃業率の低下につながったと考えられます。</p>					目標達成度	---

基本事項02 商業経営の安定・向上

指標②	創業者数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
		【商工労政課】	人	14	4	7	→
評価	<p>(状況) 市創業支援事業計画に基づく創業セミナーを受講した59人のうち7人が創業し、前年度と比較し3人増加しています。創業支援制度を創設した平成27年度からの累計は、25人です。</p> <p>(原因) 創業セミナーの受講によって、創業や経営に関する知識が深められるとともに、融資制度や補助制度の活用によって開業資金が確保できることなどにより、創業者の増加につながったと推測されます。また、平成29年度から、東邦銀行において国の認定を受けた特定創業支援事業である創業セミナーを新たに実施したことも要因と考えられます。</p>					目標達成度	---

政策 54 観光・交流の推進

施策 01 観光誘客の推進

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
須賀川市への観光客 観光関連事業者 市民	須賀川市の認知度が高まり、観光客が増えています。

施策の成果状況と評価

指標 ①	観光入込客数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標の うごき
		【観光交流課】	人	1,235,234	1,236,000	1,268,000	
評価	<p>(状況) 観光入込客数は1,268,000人です。県調査による市観光地別入込客数集計において、平成24年度基準値の1,190,617人から77,383人増加し、前年度との比較では32,000人増加しました。</p> <p>(原因) これまでの首都圏でのPR活動により市の認知度が向上したほか、友好都市で行われるイベント等での観光誘客活動の成果により、観光入込客数が増加したものと考えられます。花火大会については市内外に広く認知されており、観光入込客数は前年同様の人数となりました。松明あかしについても、当日の天候に恵まれ、前年同様130,000人となりました。また、5年間継続して実施しているウルトラマン関連事業が、全国的に浸透してきた成果と考えられます。</p>		<p>(人)</p>				☀
							(向上)

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

- 基本事項 01 観光情報の充実
- 基本事項 02 着地型観光の推進
- 基本事項 03 観光おもてなし体制の充実

基本事項01 観光情報の充実

指標①	観光協会ホームページへのアクセス数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき	
	【観光交流課】	件	23,566	29,016	36,357	➔	☀ (向上)	
評価	(状況) 観光協会ホームページアクセス数は36,357件で、前年度と比較し約25.3%増加しています。 (原因) ホームページ内写真の更新や、ツイッターの更新を随時行ったことにより、閲覧者が求める情報を提供できたためと考えられます。また、「M78ウルトラすかがわ応援団」が実施しているスタンプラリーの情報更新等を随時実施した結果と考えられます。	(件)					☀ (向上)	目標達成度

基本事項01 観光情報の充実

指標②	須賀川市の観光の取組がマスコミ等へ取り上げられた回数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき	
	【観光交流課】	回	3	6	9	➔	☀ (向上)	
評価	(状況) 観光の取組がマスコミ等へ取り上げられた回数は9回でした。前年度は、テレビ及びラジオによる出演回数は6回でしたが、平成29年度は3回増加しました。 (原因) 牡丹園の入園者数増加を図るため、積極的にマスコミの受け入れを行った結果と考えられます。	(回)					☀ (向上)	目標達成度

基本事項02 着地型観光の推進

指標①	観光ルート数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき	
	【観光交流課】	ルート	2	3	4	➔	☀ (向上)	
評価	(状況) 観光ルート数は4ルートで、前年度同様、桜の開花に合わせた桜散歩や須賀川牡丹園を中心とした花めぐりコースの2ルートのほか、まちなかを散策するコースを設定し、ガイドマップを作成しました。また、「M78ウルトラすかがわ応援団」が実施しているウルトラマンスタンプラリーによる市内周遊コースが新たに設定されました。 (原因) これまでの観光ルートについては、ある程度認知されており、さらに民間主導によるウルトラマンモニュメントを周遊する新たな観光ルートが構築されたためです。	(ルート)					☀ (向上)	目標達成度

基本事項02 着地型観光の推進

指標②	観光資源数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき	
	【観光交流課】	箇所	27	31	38	➔	☀ (向上)	
評価	(状況) 観光資源数は、前年度の31箇所から7箇所増加し、38箇所となりました。 (原因) ウルトラマン関連事業に伴い、新たな観光資源として、松明通りなどにモニュメントベンチ2基の設置と配電盤を利用したラッピングを5箇所実施したことによりです。	(箇所)					☀ (向上)	目標達成度

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 観光情報の充実
基本事項 02 着地型観光の推進
基本事項 03 観光おもてなし体制の充実

基本事項02 着地型観光の推進

指標 ③	宿泊者数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標の うごき
	【観光交流課】	人	62,295	62,563	68,979	→	☀ (向上)
評 価	<p>(状況) 宿泊者数は68,979人で、前年度と比較し6,416人増加しており、年々増加傾向にあります。</p> <p>(原因) 新庁舎建設や市民交流センター整備などによるビジネス関係の需要もありますが、須賀川市釈迦堂川花火大会や松明あかし開催日前後は市内ホテルは満室で予約が取れない状況です。各イベント事業を継続的に実施しているため、リピーターの宿泊客が大半を占めており、イベント当日に次年度の予約をするなど、固定客が多いことが原因と考えられます。また、藤沼湖周辺施設の運営について指定管理者制度を導入し、民間の運営手法を取り入れたため、コテージ等の利用者が増加したことが原因と考えられます。</p>					目標 達成度	
		---	---				

基本事項03 観光おもてなし体制の充実

指標 ①	須賀川ふるさとガイドの会会員数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標の うごき
	【観光交流課】	人	40	45	35	→	☂ (低下)
評 価	<p>(状況) 須賀川ふるさとガイドの会会員数は35人で、前年度と比較し10人減少しています。</p> <p>(原因) 須賀川ふるさとガイドの会が、会の役割、やりがいなどを自らPRしていますが、会員の高齢化が原因と考えられます。</p>					目標 達成度	
		---	---				

政策 54 観光・交流の推進

施策 02 交流人口の拡大

施策のプロフィール

施策の対象	施策の意図
市民、市外住民で須賀川市に関心のある人	様々な交流事業等を通して、交流人口が増えています。

施策の成果状況と評価

指標①	平日滞在人口（1日当たり平均）	単位	実績値（H27）	実績値（H28）	実績値（H29）	目標値（H29）	指標のうごき
		【観光交流課】	人	56,786	57,077	56,407	
評価	<p>（状況）国の地域経済分析システム（RESAS）によると、平均滞在人口（1日当たり平均）（4月～8月平均）は56,407人です。なお、平成27、28年度の実績値は1年間の平均であり、57,000人前後で推移しています。県外の来訪者は、宮城県と東京都が入れ替わりで1位、2位となり、続いて、埼玉県、栃木県、神奈川県が上位を占めています。</p> <p>（原因）RESASでは来訪目的が不明ですが、宮城県や東京都からの来訪が多く、新庁舎建設や市民交流センター整備等での来訪やビジネスでの来訪等が考えられます。</p>					目標達成度	
		---	---				

指標②	休日滞在人口（1日当たり平均）	単位	実績値（H27）	実績値（H28）	実績値（H29）	目標値（H29）	指標のうごき
		【観光交流課】	人	58,598	58,729	58,926	
評価	<p>（状況）国の地域経済分析システム（RESAS）によると、休日滞在人口（1日当たり平均）（4月～8月平均）は58,926人です。なお、平成27、28年度の実績値は1年間の平均であり、58,000人台で推移しています。県外の来訪者は、東京都が1位、宮城県が2位で、平日滞在人口と同様に、埼玉県、栃木県、神奈川県が上位となっています。</p> <p>（原因）RESASでは来訪目的が不明ですが、観光や帰省等が考えられます。</p>					目標達成度	
		---	---				

指標の動きのお天気マークは、総合計画時点の基準値との変化・状況を示しています。

※指標の実績値の推移を示すグラフについては、目標値を設定する際に基準とした平成24年度からの数値を表記しておりますが、総合計画の計画期間は、平成25年度から平成29年度までです。

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01 国際交流・都市間交流の推進

基本事項 02 須賀川サポーターズクラブの充実・拡大

基本事項 03 定住人口拡大の促進

基本事項01 国際交流・都市間交流の推進

指標①	他自治体住民・団体等と交流したことがある市民割合	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【観光交流課】	%	-	40.2	-	→	
評価	(状況) 他自治体住民・団体等と交流したことがある市民の割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、事務事業のうち「都市間交流推進事業」の成果指標である「都市間交流事業参加者数」が、前年度と比較し増加していることから、この割合についても増加していると推測されます。						目標達成度

基本事項01 国際交流・都市間交流の推進

指標②	国際交流に関心のある市民割合	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【観光交流課】	%	-	42.2	-	→	
評価	(状況) 国際交流に関心のある市民割合は、実績値を2年に1度実施する市民アンケートによる取得としているため、実績値が未取得となっています。ただし、台湾やベトナムへの連続チャーター便が運航されたことに伴い、外国の方との交流に対する市民の関心度は、高まっていると推測されます。						目標達成度

基本事項02 須賀川サポーターズクラブの充実・拡大

指標①	須賀川サポーターズクラブ会員数（累計）	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【観光交流課】	人	852	944	1,084	→	
評価	(状況) 会員数は、前年度から140人増加し、1,084人になりました。 (原因) 会員からの紹介や須賀川市出身の方の入会が増加しています。ホームページやFacebook等のSNSを活用した情報発信により、サポーターズクラブの認知度が高まってきたことが原因と考えられます。						目標達成度
							☀️ (向上)

基本事項02 須賀川サポーターズクラブの充実・拡大

指標②	市のPRに協力した会員割合	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【観光交流課】	%	-	-	-	→	
評価	(状況) 平成29年度は首都圏等での物産展で延べ15人が販売に協力しました。 (原因) 販売協力は、市をPRする活動の中の1つではありますが、販売協力のみで前年度と比較すると、8人減少しています。しかし、市に訪れる、須賀川にゆかりのあるものを購入する等、個人的に活動をしている会員の人数は把握できていないため、潜在的には多くの会員が何らかの協力をしていると考えられます。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> グラフ表示はありません </div>					目標達成度

□基本事項の成果状況と評価

基本事項 01	国際交流・都市間交流の推進
基本事項 02	須賀川サポーターズクラブの充実・拡大
基本事項 03	定住人口拡大の促進

基本事項03 定住人口拡大の促進

指標①	市外からの購入者数	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【観光交流課】	人	1	3	1	→	☁ (横ばい)
評価	<p>(状況) 平成29年度は、ガーデンタウン虹の台で1区画を販売し、市外の方1人が購入されました。前年度と比較し2人減少しましたが、近年はほぼ横ばい状態です。</p> <p>(原因) 前年度に宮の杜ニュータウンが完売したことや、前年度のような複数区画を購入される方がいなかったことが要因です。</p>						目標達成度

基本事項03 定住人口拡大の促進

指標②	分譲地販売割合	単位	実績値 (H27)	実績値 (H28)	実績値 (H29)	目標値 (H29)	指標のうごき
	【観光交流課】	%	93.6	94.3	94.4	→	☀ (向上)
評価	<p>(状況) 分譲地販売割合は94.4%で、前年度と比較し0.1ポイント増加しました。</p> <p>(原因) ガーデンタウン虹の台で1区画販売し、分譲地全875区画中平成29年度末現在826区画が販売済となったことによります。</p>						目標達成度
